

ほほえみ

小平小学校たより 第5号
文責 校長 高宮 秀徳
令和7年6月16日(月)



体力・運動能力テストを行いました

6月10日(火)に、全校児童による「体力・運動能力テスト」を実施しました。「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の8種目です。

このテストは文部科学省が毎年実施しているもので、子どもたちの体力・運動能力の実態を把握し、体育・スポーツ活動の指導や体力向上のための施策を検討する基礎資料として活用されます。同時に小平小学校においても、各学年の全国や福島県との比較や子どもたち一人一人の経年変化等を分析し、体育の授業内容や指導方法の工夫、生活習慣の改善等に活用してまいります。

子どもたちはみな、一生懸命にテストに取り組んでいました。特に、1年生にとっては初めてのテストでしたが、6年生の優しいサポートと温かい応援のおかげで、最後まで諦めずに頑張る姿がすばらしかったです。



防犯教室～命を守る授業～

6月11日(水)に、石川警察署平田駐在所の2名の警察官のご協力のもと、「防犯教室」を実施しました。玄関から校舎内に不審者が侵入し2階に向かっていくという想定です。

1階にいた1年・2年・ひまわり学級の児童は、施錠できる家庭科室へ避難し、2階にいた3年・4年・5年・6年の児童は、教室内でドアを閉め、バリケードを築いて身を守るようにしました。教職員も、緊急放送による避難等の指示、110番通報、平田村教育委員会への応援要請、不審者の説得と隔離などを行いました。

その後、全員で多目的ホールに集まり、学校外で不審者に声をかけられた時の対処法について、「いかのおすし」(行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる)を確認し、6年生をモデルに実演しました。子どもたちは、命を守る授業に真剣に取り組んでいました。

